

妊懐ごさま子雅

宮内庁が今夕発表へ



懐妊の兆候がみられた皇太子妃雅子さま(37)について宮内庁は十五日、妊娠と胎児が順調に育っていることを確認、同日夕、古川清東宮大夫が宮内庁

で記者会見して正式に発表する。出産予定日は十二月上旬ごろとみられている。関係者によると、宮内庁が懐妊の兆候を発表した四月十六日の時点までに、胎

児の成長をほぼ確認、その後住まいの東宮御所で、医師が慎重に診察や検査を重ねた結果、妊娠が確実になったと判断した。発表は天皇、皇后両陛下と皇太子ご夫妻の了解を得て行われる。

宮内庁は出産に向けて、今後、東宮職御用掛の堤治・東大教授(産婦人科)を中心に医師団を編成。医師団は胎児の成長を見守るとともに、雅子さまについて体重や血圧の測定など定期的な検査を行い、食事など日常生活への助言をしながら母子の健康管理に万全を尽くす。